

おわりに

新居浜市には、豊かな自然と、別子銅山近代化産業遺産や太鼓祭りをはじめとする歴史や文化、ものづくりの技など、数多くのすばらしい地域資源があります。

市制施行80周年を記念して出版いたしました井川香四郎さんの「別子太平記」の天正の陣の章におきまして、金子備後守が小早川勢に追い詰められた際、若武者3人を集めて、「子々孫々、何代もかかるやもしれぬ。如何なる世が来るかは、余にも分からぬ。だが、この美しい海と青々とした山、そして豊かな川に恵まれたこの地を、おまえたちの手によって、守り立てて貰いたいのだ。」と命ずる一節がございます。

我々は、金子備後守が願ったとおり、先人たちが守り、築いてきたこの美しいまちに誇りと愛着を持ち、これらの地域資源を磨いて新しくする「再発見」、そして、今までにない新しい魅力を生み出す「創造」、この二つの「新しい」を「チカラ」に変えて、さらに魅力あふれる「新しい」新居浜市をつくっていかねばなりません。

そのため、引き続き、新居浜にしかない「オンリーワン」、新居浜が一番「ナンバーワン」、新居浜が初めて「ファーストワン」、この三つの「ONE」にこだわった取り組みを加速、実践して、市民の誰もが幸せを実感できる「笑顔輝く新居浜市」の実現に向け、全力で取り組んで参る所存でございます。

議員の皆様、市民の皆様におかれましても、「チーム新居浜」の一員として、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。